



## ALSOプロバイダーコース in 鹿児島

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、伸ばすための教育コースです。また産婦人科医のみならずプライマリケア医が分娩を扱えるようになることを意図した訓練でもあります。1991年に ACLS と ATLS を参考にして、ウィスコンシン州の一般診療医師二人が ALSO を考案しました。1993年に American Academy of Family Physicians (AAFP—米国家庭医学会) によってコース権利は認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーが ALSO を受講することを義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムのうち、78%が ALSO をプログラムに導入しています。さらに ALSO コースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上が ALSO コースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースの終わりにあります。ALSO は分娩室における産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者—医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。プロバイダーコースは二日間にわたって行われます。妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つのレクチャーがあります。少人数グループによるワークショップは、肩甲難産、プレゼンテーション・ポジション異常、鉗子と吸引、産後大出血、および分娩中の胎児監視と内科合併症における症例検討の6つです。オプション・ワークショップとして会陰縫合、帝王切開、超音波検査、そして出産危機における両親への対処の4つから適宜行われます。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

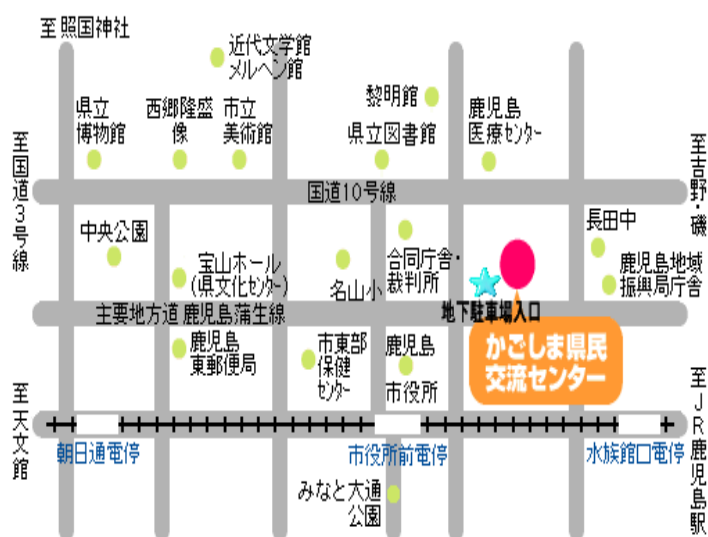
日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、既に全国で150回を超えるコースが開催されており、コース修了者は3,000名を超えました。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、これまで現在あるいは近い将来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加しています。

産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実です。日本全国のすべての地域で、できるかぎり同じレベルの産科医療を維持するために、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。まさにその足がかりとなるトレーニングコースが ALSO です。

皆様のご参加をお待ちしています。

名称	ALSOプロバイダーコース in 鹿児島
主催	鹿児島県
共催	NPO 法人周産期医療支援機構，公益社団法人地域医療振興協会鹿児島県支部，鹿児島市立病院総合周産期母子医療センター，公益財団法人昭和会今給黎総合病院
後援	鹿児島県産婦人科医会，公益社団法人鹿児島県助産師会
日時	平成27年1月17日（土）9:00～19:00，18日（日）8:15～17:30（予定）
場所	かごしま県民交流センター 3階・4階研修室（鹿児島市山下町14-50）
定員	25名（医師（研修医を含む），助産師など）
費用	20,000円 ※支払方法は受講可否とあわせて通知します。
申込方法	定員に達したため，受付は終了しました。

### ● 周辺地図



かごしま県民交流センター  
〒892-0816

鹿児島市山下町14-50

電話：099-221-6600（代表）

FAX：099-221-6640

HP：

<http://www.kagoshima-pac.jp>

### 【問い合わせ先】

鹿児島県子ども福祉課母子保健係

電話 099-286-2775

FAX 099-286-5560

メール [boshi@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:boshi@pref.kagoshima.lg.jp)

## 2015 ALSO-Japan Provider Course Schedule in Kagoshima

1月17日(土)

8:30 AM - 9:00 AM 受付

9:00 AM - 9:15 AM オープニング 全員会場1

9:15 AM - 10:05 AM 全員会場1

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性/講義/icebreaking

10:15 AM - 11:55 AM 会場1: Group1,2,3

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視/講義・症例

10:15 AM - 11:05 AM オプション 会場2: Group4,5,6

O: Diagnostic Ultrasound 分娩時の診断的超音波検査/講義・実技

11:05 AM - 11:55 AM オプション 会場2: Group4,5,6

N: perineal repair 会陰縫合/講義・実技

11:55 AM - 12:50 PM Lunch 会場1: Group1,2,3 会場2: Group4,5,6

F: Labor Dystocia 難産

12:50 PM - 1:40 PM 会場2: Group1,2,3

O: Diagnostic Ultrasound 分娩時の診断的超音波検査/講義・実技

12:50 PM - 2:30 PM 会場1: Group4,5,6

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視/講義・症例

1:40 PM - 2:30 PM 会場2: Group1,2,3

N: perineal repair 会陰縫合/講義・実技

2:40 PM - 4:00 PM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩・正常分娩介助/講義・実技

4:10 PM - 5:20 PM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産/講義・実技

5:30 PM - 7:00 PM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血/講義・実技

1月18日(日)

8:15AM - 9:05 AM 会場1: Group1,2 Group3,4 Group5,6 3グループで実技

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生/講義・実技

9:15AM - 9:45 AM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血/講義

9:55AM - 10:55 AM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

G: Malpresentations プレゼンテーション・ポジション異常/講義・実技

11:05 AM - 11:35 AM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水/講義

11:35 AM - 12:30 PM Lunch 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症/講義

12:30 AM - 2:10 AM 会場1: Group1,2 会場2: Group3,4 会場3: Group5,6

OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症/講義・症例

2:10 PM - 2:50 PM

全員写真撮影、試験準備 復習コーナー

2:50 PM - 3:00 PM

Closing remarks

3:00PM - 5:30PM

Megadelivery & Written Examination

しっかり予習してすっきり合格、皆さんがんばりましょう

実技試験、筆記試験